様式第４号

事務事業評価表（公共施設）

評価対象年度	平成 28 年度
１次評価日（主幹等）	29 年 3 月 31 日
２次評価日（課長等）	29 年 3 月 31 日

１ 事業名	太鼓道場管理事業			コード	23125
２ 担当部課	部等	産業振興部	課等	商業観光課	作成者 小口康生

３ 事業概要	目的体系	基本目標	魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち	
		政　策	産業の振興	施　策 観光の振興
	予算科目	太鼓道場管理事業費	業務委託	一部委託
	実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし
	設置条例	岡谷太鼓道場条例		

●事業の内容（DO）

４ 施設の概要・設置目的

＊対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）

施設の概要（簡潔に）		和太鼓の伝承発展と芸能文化の振興
目的	対象者	太鼓道場利用者及び今後利用する可能性のある者
	意　図	岡谷太鼓文化の継承及び新たな御打ち手の増加

５ 施設の管理運営状況

指定管理者	なし	28年度指定管理料	円
施設における通常業務	太鼓道場の管理、受付、清掃		
事業の実施内容	（28年度に施設で行った運営事業・自主事業など） ①太鼓道場の開錠、警備装置解除　②道場外観確認、閣灯油タンクの油糧確認、プロパン庫確認、車庫確認　③道場内の見回り確認　④全館清掃　⑤道路敷地の清掃・除草⑥当日の各練習室の使用予定をボードに記入。状況により第１・２練習室の仕切り壁の開閉⑦予約システムによる予約状況の確認　⑧入館者状況の確認⑨練習室使用者の受付、使用料収入事務　⑩使用者に対し、施設管理上のルールの遵守を促し、秩序に努めさせる。⑪遅番者への引継ぎ　⑫使用料金を商業観光課へ持参　⑬管理事項に関する商業観光課への連絡　⑭小破損個所の修理　⑮施設関係鍵の管理		
前年度の課題への対応			

６ 施設の利用状況

＊①は貸館施設のみ対象（ただし年間開設日数は入力）　＊②・③はどちらかの欄に記入　＊

区　分	26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
① 施設稼働率	20.3%	19.2%	20.1%	
年間開設日数（日）	308	308	308	308
１日の開設時間（時間）	54	54	54	54
年間利用可能時間（時間）	16,632	16,632	16,632	16,632
年間利用実績（時間）	3,382	3,189	3,350	
② 年間利用者数（人）	16,122	16,562	16,335	16,500
有料利用者数	14,170	14,650	12,109	14,000
無料利用者数	1,221	1,158	3,109	1,500
減免措置者数	731	754	1,117	1,000
③ 年間利用件数（件）	1,756	1,476	1,542	1,520
有料利用件数	1,730	1,450	1,514	1,500
無料利用件数	－	－	－	－
減免措置件数	26	26	28	20
④ １日あたり利用者数、件数	58.0	58.6	58.0	58.5
⑤ 施設利用状況の説明				

7 コストの推移

＊この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）　［単位：円］

区　分		26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
① 直接事業費		3,964,434	4,643,659	4,213,969	4,790,000
	経常経費	3,964,434	4,643,659	4,213,969	4,790,000
	臨時的経費				
	＊臨時的経費の説明				

区　分		26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
② 人件費		560,000	560,000	560,000	560,000
	正規職員の人数（人）	0.07	0.07	0.07	0.07
③ 合計コスト（①＋②）		4,524,434	5,203,659	4,773,969	5,350,000
	前年度比		115.0%	91.7%	112.1%
	財源内訳　一般財源	3,136,794	3,811,419	3,385,219	3,537,000
	財源内訳　特定財源	1,387,640	1,392,240	1,388,750	1,813,000
	＊特定財源の説明				
④ 施設使用料年間収入額		1,387,640	1,392,240	1,388,750	1,813,000
⑤ 年間減免措置額					
⑥ 受益者負担割合		35.0%	30.0%	33.0%	37.8%
⑦ 活動一単位あたりコスト		253	288	267	
	前年度比		114.0%	92.6%	
⑧ コストに関する補足説明					

●事業の評価（CHECK）

8 妥当性評価

＊妥当性＝行政がこの事業を行う必要性はあるか。　妥当性　標準

評価項目	はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与するべき重要な分野である。	1	
② 民間（企業、ＮＰＯ、市民団体等）へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。		0
③ 民間（企業、ＮＰＯ、市民団体等）が行うサービスと類似・競合していない。	1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。	1	
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。	1	

9 有効性評価

＊有効性＝施設の利用状況（項目6／住民の満足度）は向上しているか。　有効性　高い

評価項目	はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。	1	
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、事業の内容に反映している。	1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。	1	
④ 施設の利用者が増加した。　１日あたり利用者数、件数　前年度比　99.1%	1	0
⑤ 施設使用料収入が増加した。　施設使用料年間収入額　前年度比　99.7%	1	0

●改善の内容（ACTION）

10 具体的な課題と改善

課題	（施設の有効活用、施設サービスの向上、利用状況の向上を図る上で、現在課題になっていること） 平日の昼間の利用者の増が課題となっている
改善方法	（上記の課題をふまえて29年度以降に実施する、具体的な改善の内容） 太鼓利用者以外の利用促進を行う
改善開始時期	H29.4

●次年度の計画（PLAN）

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による29年度の優先度 *H27年度施策評価表より転記すること	B

13 大規模修繕の予定

予定事業費	円	予定時期	
内容			

様式第４号ー附表

平成28年度決算

施設の維持管理コスト計算シート

事業名	23125	太鼓道場管理事業

１ 施設の維持管理にかかる直接事業費

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合　計	0	0	0	

２ 施設の維持管理にかかる人件費

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計	
正規職員の人数			0.00	人
合　計	0	0	0	円

３ 特定収入

単位：円

項　目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合　計	0	0	0	

４ 一般財源

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計
合　計	0	0	0

平成28年度決算

施設の運営コスト計算シート

事業名	23125	太鼓道場管理事業

１ 施設の運営にかかる直接事業費

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合　計	0	0	0	

２ 施設の運営にかかる人件費

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計	
正規職員の人数			0.00	人
合　計	0	0	0	円

３ 特定収入

単位：円

項　目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合　計	0	0	0	

４ 一般財源

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計
合　計	0	0	0